

支え合い 地域づくり通信

令和5年3月発行
第11号
NPO 法人エンパワメント輝き



「ボランティア除雪活動」

始動しました!

大谷地区は、久慈平岳の麓に位置し積雪量が多い地域です。近年、高齢者のみの世帯が増加しており、冬場の雪かきが課題となっていました。地区の会長を務める齋藤宏八さんは、「これから高齢化が進む中、いずれ自分が歳をとり除雪が難しくなる。そうなる前に有志と一緒に除雪活動の仕組みをつくりたい」と、今年1月ついに除雪活動の団体を立ち上げました。

利用者からは「ありがたい」「助かります」という声が聞かれました。雪が降り積もるたびに抱えていた不安が、地域ボランティアの支援によって解消され、安心して暮らせるようになりました。

除雪活動の様子



第3回たねいちかだる会開催

2月13日、新しいメンバーを迎え開催。今回は、大谷地区の除雪ボランティア活動について、代表を務める齋藤宏八さんより、これまでの経緯と活動についてお話ししていただきました。

活動を始めるにあたり、燃料費を活動者の負担にしないよう、「洋野町介護予防・生活支援総合事業補助金」を活用し実施することになりましたが、慣れない事務作業に苦労したそうです。

参加者から、国道沿いの場所と大谷地区では、積雪の量が違うため、大谷地区の現状を知らなかったという声も聞かれました。今回、活動者の生の声を聞いた事で、自分達でも地域の課題に対して「何かできるんじゃないか」と気づききっかけになったのではないかと思います。



ニコニコ中野グループ（いきいき百歳体操）

2月8日、「助け合い体験ゲーム」をしました。
参加者からは

- * ゲームではあるけれど、助けられるのはありがたいと思うが、気をつかってしまう。
- * 人付き合いが大事。友達を見つけることが大事だと感じた。
- * 一人暮らしのため緊急時不安に思う。
- * 同じ気持ちの有志が集まり、何かできることがあるのではないかと思う。

すでに行われている助け合いがあり、地域のつながりを感じました。
近頃は、気軽に声を掛けにくい時代ですが、再び昔のように隣近所や地域の方との関りをもち、「困ったときはお互い様だから」と、支え合うことができる地域を目指していきましょう。

「地域づくり活動」をやってみたい方は、お気軽に「連絡ください。」
自分が暮らす地域について一緒に考えましょう。



— 助け合い体験ゲームの様子 —

ボランティア数名で、桑畑橋のゴミ拾いをしてるよ



ひとり暮らしの方のゴミを出してるよ



家族のために朝いちで雪かき頑張ってます！



編集後記



この一年、地域の方からたくさんのお話を学ばせていただきました。
これからもみなさんの住む地域が、いつまでも住みよい町であるために何が必要なのか、地域の方々と一緒に考えていきたいと思っています。

高屋敷

春は別れと出会いの季節ですね。寂しい気持ちも大きいですが、前向きにいこうと思います。
暖かくなり、日が長くなってきたので夕方の仕事を早めにきりあげて好きなことを始めてみるのもいいですね。

松田

